

令和5年度 飯山市ふるさと館事業計画

1 ふるさと学習の推進

1) 学校教科にあわせた学習支援

- 学校の学習単元にあわせ館内資料を使いながら、体験とともに学習を深められるメニューを用意する。(体験メニュー：石臼、洗濯板、唐箕、火起こし、勾玉作り など)
- 市内・市外 小・中・高校による見学・体験の受け入れ、総合学習など学習、研究の支援
- 民宿等(セカンドスクールなど)による見学・体験の受け入れ
- 出張講座 市内小学校クラブ活動へ出張、関連授業等へ出張講座(昔の道具、考古など)

2) 伝統文化の保存・活用

- 地域の伝統文化を学ぶための体験教室「ふるさと館たいけん工房」の開催
 - ・「いいやま食文化の会」やふるさと館市民学芸員など、地域の達人を講師とした体験教室の開催(笹もち作り、昔あそび、凧揚げ など)
 - ・体験教室参加者の要望により発足した「わらの会(わら細工の同好会)」の活動をサポートする。

2 企画・イベントの開催予定

1) 企画展

- ①春季2階ギャラリー展 「堀越村の祭礼道具」(4月～6月)
- ②ミニ企画展示「飯山の巨樹・巨木に会いに行こう！」(5月～6月)
- ③夏季企画展 「発掘されたちっちゃいもの」展(6月24日～8月20日)
市内から発掘された遺物の中でも特に小さな出土品に焦点を当てて展示。
- ④秋季企画展 (仮)「五束の宝物展」(9月9日～11月5日予定)
- ⑤冬季企画展 (仮)「高田の瞽女展」(11月18日～1月28日予定)
12月17日になちゅらで開催される瞽女関連イベントに合わせて開催。高田の瞽女資料、絵画等展示。
- ⑥企画展 「城下町ひな街道 ひな人形展」(2月10日～3月17日)

2) 学びのエリア「秋まつり」の開催(9月30日～10月1日)

市の社会教育・生涯学習の拠点である学びのエリアのなかで、ふるさと館の資料や友の会・市民学芸員などの特技を活かしテーマを設けたイベントを行うことで、より多くの来館者に地域の歴史や文化を紹介する。

3 情報発信

企画展や学習会、体験教室などの情報を随時HP・市報・SNSなどに掲載し、新鮮な話題・情報を提供する。

4 ふるさと館友の会関係

- ・友の会先進地視察(年2回)
- ・会誌「奥信濃文化」の発刊(年2回)
- ・友の会各部会活動、総会の開催
- ・友の会だよりの発行
- ・各種関連イベントへの協力

5 その他

- 1) 寄贈資料の受け入れ、整理、保管
- 2) ふるさと学習小中連携教育カリキュラム作成委員会への協力